



おうちで、できる！ 科学実験



身近なもので科学のふしぎと面白さを
感じられる実験を紹介します。

実験

ひんやり パック

【準備するもの】

- ・重曹
- ・クエン酸
- ・チャック付きポリ袋
- ・水

※重曹とクエン酸は、ホームセンターやドラッグストアなどで売っています。



重曹

クエン酸

チャック付きビニールバッグに重曹とクエン酸をスプーン1ぱいずつ入れて混ぜます。



バッグの口をあけてスポイトなどで水を少しずつ入れます。

おっ、
あわが出てきた！



冷たい。
音もシュワシュワ
気持ちいい！

ひんやりしてきたら体にあてて冷たさを楽しみましょう。

(バッグの口を完全に閉めるとふくらんで破裂することがあるのでチャックは少し開けておきます)



重曹は炭酸水素ナトリウムともよばれる弱アルカリ性の物質で、クエン酸は弱酸性です。このふたつを混ぜて水を加えると、反応がはじまり炭酸ガス(二酸化炭素)が発生します。このときまわりの熱を奪うので、さわると冷たく感じるのです。お菓子のラムネを食べると口のなかが冷たく感じるのも、これとおなじ理由です。

※中身は飲めません。絶対に口に入れないでください。(薬局で売っている重曹とクエン酸なら食べても大丈夫です。掃除用として販売しているものは食べられません。) ※実験後は、必ず手をよく洗ってください。 ※実験が終わったら、はさみでポリ袋を明け、中身は流しに捨ててください。 ※ゴミの分別は、住んでいる自治体の決まりに従ってください。



実験で気づいたことを書いてみよう!

実験をした日 月 日 曜日

ワークシート 2

もしもを、考えよう！

停電de探索

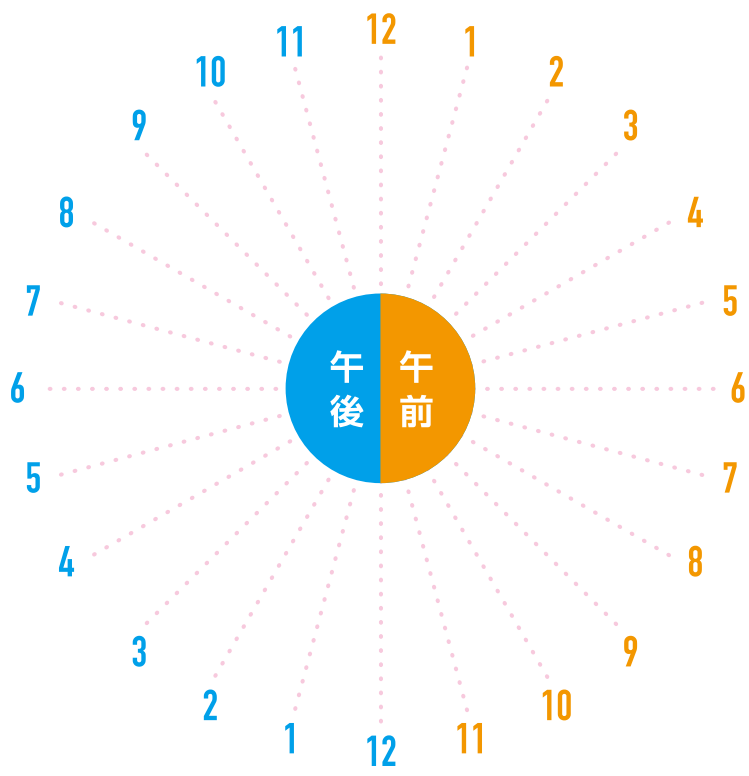


“もしも”を想像して電気の大切を学ぶのじゃ。

おうちで電気が使えなくなったらできなくなることを夏休みの一日のスケジュールの中で書き出してみよう。

できなくなる事

月 日 曜日



まずは、真ん中に1日のスケジュールを書き込んでみよう！



できなくなる事

スケジュールを書き込んだら、下の家電イラストをヒントにできなくなる事をあげていこう。



家電製品の節電アイデアを書いてみよう！

困るんがいっぱい。電気が使えないと



うん、だからこそ電気を大切に、使わないとね。